

障がい福祉サービス事業所等での虐待ゼロを目指して ～施設・事業所の管理者及び従事者のための専門研修～

障がい福祉サービス事業所における現場力とは、「自分たちで能動的に問題を見つけ出し、解決しようとする強い力」のことです。鳥取県では下記研修を企画しましたので御案内します。

現場力向上研修 ～障がい特性に応じた支援(合理的配慮)と虐待防止～

[研修内容]

日時:令和6年11月19日(火) 9:40～15:30

定員:70名

実施方法:Zoomを使用したオンラインでの研修

(参加にあたり、裏面記載の受講に必要な視聴環境をご確認の上お申し込みください。)

[日程]

9:40 開会

9:50～11:40 講義1 「知識技術の欠如と不適切な支援」

11:40～12:40 (昼休憩)

12:40～15:30

演習① 「なぜ不適切な支援(虐待)が起きてしまったのか要因を考える」

演習② 「未然に防ぐためにすべきこと」

演習③ 「知っていなければならなかった障がい特性は何か」

講義2 「障がい特性に応じた合理的配慮とは」

演習④ 「グループで学んだことを振り返る」

途中休憩を適宜とります。

15:30 閉会

[参加申込] 鳥取県社会福祉士会ホームページの「研修受講申し込みフォーム」より令和6年11月8日(金)までにお申し込みください。

※ 講師 大友 愛美 (おおとも よしみ) 氏

NPO法人 ノーマライゼーションサポートセンターこころりんく東川 副理事長

北海道根室市出身。北星学園卒業後、剣淵北斗会(剣淵西原学園・剣淵北の杜舎)でソーシャルワーカーとして従事。1997年に地域で暮らす障害のある方とその家族の支援をするため「サポートセンターぴっころ」を開設。(～2013年6月)

旭川福祉専門学校介護福祉科非常勤講師(1999年～現在)の他、強度行動障害支援者養成研修指導者研修講師等。2010年から現職

[お申し込み・お問い合わせ先]

一般社団法人 鳥取県社会福祉士会事務局

〒689-0201鳥取市伏野1729-5 (県立福祉人材研修センター内)

☎ 0857-30-6308 / 📠 0857-30-6309



Z o o mによるオンライン研修参加について

本年度の障がい者虐待防止研修会は、Z o o mを使用したオンラインで研修会を開催します。
参加申込み後11月中旬、鳥取県社会福祉士会から、研修資料、ミーティングID、パスコードをお送りします。研修会当日、ミーティングID、パスコードを入力してご参加ください。

【オンライン研修参加の留意事項】

- ①wi-fi環境（最低条件）または安定したインターネット回線をご準備ください。
- ②カメラ、マイク機能の付いたパソコンを準備してください。（タブレット、スマートフォンでも可能ですが、パソコンでの参加を推奨します。）
- ③使用するパソコン、スマートフォン等にZoomソフトを事前にダウンロードしてください。
- ④研修当日までに、各自接続テストを実施してご参加ください。
- ⑤研修会場参加にかかるデータ通信料については、受講者各自のご負担となりますので、予めご了承ください。
- ⑥オンライン研修会（Zoomミーティング）には必ず申し込み者氏名（フルネーム）で参加してください。それ以外では当日の参加（入室）許可を受けられませんのでご注意ください。
- ⑦入場後は音声ミュート（オフ）に設定してください。
- ⑧講師または運営事務局の指示により、音声ミュート及びビデオオフの解除にご協力ください。
- ⑨オンライン研修の様子はいかなる手段によっても録音、録画、撮影、保存しないでください。配布資料の2次使用、詳細内容のSNSへの投稿は固く断り致します。
- ⑩申し込み以外の参加を防ぐため、オンライン研修のためのURL、ミーティングIDやパスワードを第三者と共有しないでください。研修会は申込者のみが受講いただけますので、複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止します。

【お申し込み・お問い合わせ先】

鳥取県社会福祉士会事務局

〒689-0201 鳥取市伏野1729-5(県立福祉人材研修センター内)

TEL:0857-30-6308 / FAX:0857-30-6309